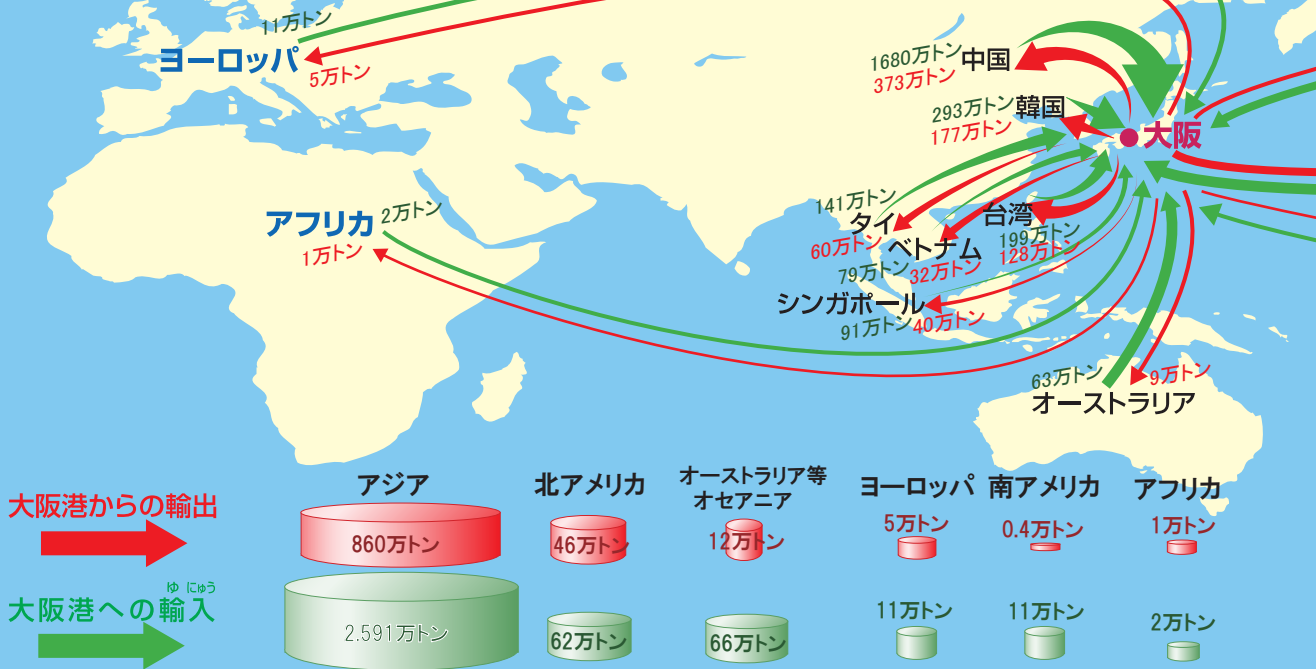


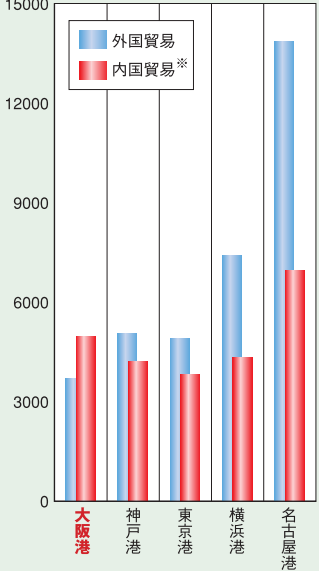
主な貿易先 (2014年)

(2014年)



● 五大港の貨物量の比較

(万トン) (2014年)



(2015年 大阪市長官庁調査)

● 内国貿易

国内のある地域から他の地域へ、貨物を運び出したり、運び入れたりすること。(→ 19 ページ)

〔2〕 大阪港から外国へ送りだされるもの ~輸出~

大阪港は、東京港・横浜港・名古屋港・神戸港と並んで貿易額やコンテナの取り扱い数が多い、日本で代表的な国際貿易港の一つです。大阪港は世界 140 の国と地域、600 の港と結ばれ、1 年間に 5000 隻以上の外国船がやってきます。

なおとさんは、大阪港から、外国の各地へ船で送り出される輸出貨物について、行き先や貨物の種類、量などを調べることにしました。

2014 年 (平成 26 年) の大阪港からの輸出货量は、925 万トンで、もっとも多いのは鋼材で、次に再利用資材や産業機械などです。また輸出先としては、中国がもっとも多く、次いで韓国、台湾、タイ、シンガポールなどです。